

2026 年 7 月 23 日
株式会社ツバキ・ナカシマ

インド2工場がBISライセンスを取得、インド事業のさらなる加速へ

株式会社ツバキ・ナカシマは、インド子会社であるTN INDIA PRIVATE LIMITEDが運営するインド第一工場（所在地：スィルヴァーサー）およびインド第二工場（所在地：ビラード）で製造するクロム鋼球が、インド国家規格であるBIS（Bureau of Indian Standards：インド標準規格局）ライセンスを取得したことをお知らせします。

BISは、インドにおける国家標準規格機関として、製品の品質・安全性・性能に関する規格・認証制度を運営しています。今回のライセンス取得は、当社製品がインドの適用規格に適合していることを示すとともに、品質とものづくりへの真摯な取り組みを裏付けるものです。

当社は、中期経営計画2025-2029において、インドを重要な成長領域の一つと位置付けています。この戦略のもと、[プネ市での営業拠点開設](#)に加え、生産能力拡大に向けたインド第二工場の増設計画を進めるなど、インドでの事業基盤強化を推進しています。

今回のBISライセンスの取得により、今後適用されるインドの規制要件に対応したクロム鋼球を、インド国内のお客さまへ提供できる体制が整いました。

生産能力の拡充とあわせて、お客さまの多様なニーズにより一層柔軟に対応するとともに、高品質で信頼性の高い製品を提供することで、インドにおける事業拡大を目指します。

当社は引き続き、「精密加工の力で世界を動かす」というパーパスのもと、高品質な製品の提供を通じてお客さまの成功を支え、世界が動き続けるための一翼を担ってまいります。

株式会社ツバキ・ナカシマについて

ツバキ・ナカシマは、セラミック、スチール、プラスチックなどの素材を活用し、精密ボール、精密ローラー、大型送風機、高機能プラスチック製品など、20,000種類以上の産業用精密部品の製造・販売を行っています。当社は、90年以上にわたり、自動車、産業、航空宇宙、医療といった分野へのグローバルな供給ネットワークを通じて培ってきた専門知識と経験により、「卓越性」「革新性」「品



質」において確固たる信頼を築き、人々の暮らしそのものを豊かにするお手伝いをしてきました。

「精密加工の力で世界を動かす」というパーパスのもと、共に働く人々および社会に対する責任を認識し、真に持続可能な未来の構築にも取り組んでいます。

ツバキ・ナカシマ（証券コード：6464）は東証プライム市場に上場しており、2025年12月期に売上収益698億円を計上しています。詳しくは <https://www.tsubaki-nakashima.com/jp/> をご覧ください。